

2019年9月3日

報道各社 各位

第17回全日本学生フォーミュラ大会 協賛のお知らせ

題記の件に関し、ご案内致します。

キグナス石油は、2019年8月27日(火)～31日(土)に 静岡県の小笠山総合運動公園(E COPA)で開催された「第17回全日本学生フォーミュラ大会」に協賛致しました。

「全日本学生フォーミュラ大会」は公益社団法人自動車技術会が主催し、実践的なものづくりの人材育成プログラムとして2003年にスタートしました。主役である学生が大学毎にチームを組んで構想・設計・制作した車両の加速・ハンドリング・耐久性といった走行性能に加え、車両コンセプト・設計・製造・コスト、更にはプレゼンテーションスキルなど、ものづくりの総合力を競います。

本大会では120チーム(国内78、海外42)がエントリーし、最終的に90チームが出走しました。国内チームを含め東南アジアのタイやインドネシア等の海外勢が増え、国際的な大会となっている中、総合成績では1位名古屋工業大学、2位横浜国立大学、3位名古屋大学EVでした。

キグナス石油はこの大会趣旨に賛同し、2012年から続けているスポンサーとして協賛すると共に、ベストラップ賞として、エンデュランス部門(1周約 1,000mのコースをドライバー2名が交替で 10 周ずつ走行するラップタイム)上位3チーム(1位:名古屋工業大学、2位:横浜国立大学、3位:神戸大学)に副賞を提供しました。

キグナス石油は、今後もCSR活動を通じ、次世代を担う人材の育成を支援して参ります。

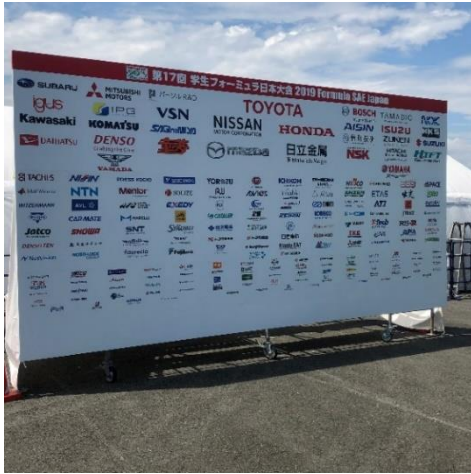
以上

添付書類

写 真 4点



大会ボード



集合写真



画像提供: 公益社団法人 自動車技術会

エンデュランス走行車

